

2022年7月29日

各位

三菱UFJ信託銀行株式会社
三菱UFJ国際投信株式会社
MU投資顧問株式会社

グループの資産運用ビジネスの強化について

三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長 長島 巖^{ながしま いわお}、以下 三菱UFJ信託銀行）と、その子会社である三菱UFJ国際投信株式会社（取締役社長 横川 直^{よこかわ すなお}、以下 三菱UFJ国際投信）とMU投資顧問株式会社（取締役社長 鈴木 晃^{すずき あきら}、以下 MU投資顧問）は、グループの資産運用ビジネス強化のため、MU投資顧問の有価証券投資における運用・営業等の関連機能を、三菱UFJ国際投信へ統合する方針を決定し、三菱UFJ国際投信、MU投資顧問を中心に具体的な検討や協議を開始しました。

また、MU投資顧問の不動産運用に関しては引き続きMU投資顧問が行い、グループの不動産運用の中核を担う会社として、私募REIT等の不動産運用ビジネス拡大を推進して参ります。

1. 狙い

三菱UFJ信託銀行とその傘下の運用会社は、Fiduciaryとして高度な専門性を発揮し、お客様に選ばれ続ける運用会社を目指しております。そうした中、資産運用ビジネスにおいては、法人投資家の運用ニーズが拡大しており、三菱UFJ国際投信及びMU投資顧問で取り組みを強化している法人投資家ビジネスにかかる運用・営業等の関連機能を三菱UFJ国際投信に統合することで、リソースやノウハウの集約を通じた運用機能等の強化を図ってまいります。

2. 統合に関する今後の予定

三菱UFJ国際投信とMU投資顧問の統合により、三菱UFJ国際投信は運用資産残高*1で業界2位を誇る個人投資家向けに加え、法人投資家向け商品開発力等を高め、グループにおけるソリューション提供の中心的役割を担い、MU投資顧問はグループにおける私募REITビジネスの拡大を担います。

なお、統合の時期については、2023年10月を予定しております。関係各社の取締役会決議及び株主総会決議を前提とし、統合後の組織、人事などの詳細については、今後検討を進め、決定次第お知らせいたします。また、本件に合わせ、三菱UFJ国際投信・MU投資顧問は商号を変更予定です。

*1 ETFを除く公募投資信託残高

3. 統合当事会社の概要（数字は2022年3月末時点）

商号	三菱UFJ国際投信株式会社 (英文名：Mitsubishi UFJ Kokusai Asset Management Co., Ltd.)	MU投資顧問株式会社 (英文名：MU Investments Co., Ltd.)
事業内容	公募および私募投資信託の設定・ 運用など	投資顧問業、私募投資信託の設 定・運用、不動産投資法人の資産 運用など
設立年月	1985年8月	1993年9月
所在地	東京都千代田区有楽町1-12-1 新 有楽町ビル4階	東京都千代田区神田駿河台二丁目 3番地11ヒューリック御茶ノ水ビ ル
代表者	取締役社長 横川 直	取締役社長 鈴木 晃
資本金	20億円	12億円
従業員数	788名	101名
株主構成	三菱UFJ信託銀行株式会社(100%)	三菱UFJ信託銀行株式会社(100%)
運用資産残高	22兆4,435億円	1兆7,334億円

4. ロケーション変更

グループ各社の連携強化を目的とし、三菱UFJ国際投信、MU投資顧問の本社所在地、および三菱UFJ信託銀行のアセットマネジメント事業関係部の所在地を以下に変更する予定です。
(三菱UFJ国際投信、MU投資顧問は2023年9月、三菱UFJ信託銀行は2023年7月～8月を目途に変更予定)

〒105-0021 東京都港区東新橋一丁目9番1号 東京汐留ビルディング

以上